8月　振り返り

学習塾
伸進

1 前の学年まで戻って
「できた！」を増やす

2 夏休みを活用して
学び直し ＋ 予習

3 勉強への向き合い方
少しずつ変化



前の学年まで戻って、「できた！」を増やす

　8月は必要に応じて前の学年まで戻って学び直すことを大切にしました。分からない原因が、

・分数や小数の計算
・正負の数・文字式・方程式
・比例やグラフ　　など

これまでに習った内容にあることもあります。分からないところをそのままにして、先へ進むのではなく、**「どこまで戻ればできるようになるか」**を考えながら指導しています。

　これは、学習塾伸進が大切にしている指導の一つです。

算数・数学では、新しい単元の「やり方」が分かっても、これまでに習った計算ができないために苦戦することがあります。

「考え方は合っているのに**計算で止まる**」「式は作れたのに、**途中の計算で間違える**」

そこで、新しい内容を学ぶこと、その**土台となる計算**を練習することをセットで進めました。

前の学年まで戻ることは、単なる後戻りではありません。**新しい学習をできるようにするための準備**だと考えています。

学習の仕方にも変化が見られました

問題が解けるようになっただけでなく、勉強の仕方そのものにも変化が見られました。

数学では、途中の式をきちんと書き、丁寧に計算することを意識することで、計算ミスが少なくなってきた生徒もいます。

英語では、分からない単語を自分で調べたり、覚えようと繰り返したりする姿が少しずつ見られるようになりました。

乗り気でない日も、それでも頑張った

　部活動で疲れている日、試合で悔しい思いをした日、勉強にあまり乗り気ではない日、そして、「高校はどうしよう」「受験が心配」という気持ちを抱えている生徒もいました。

　それでも塾に来て、その日の学習に取り組みました。長い時間集中して勉強したり、宿題を家で頑張ったり、部活動のあとに計算練習を続けたりする姿も見られました。

最後に

毎日やる気満々でなくてもいい。**気持ちが乗らない日にも、少しでも取り組む。**その積み重ねも、**大切な成長**だと感じています。

中学3年生には、「高校受験」というはっきりした目標があります。不安を感じながらも、目標に向かって**少しずつ前進していく姿**をたくさん見ることができた8月でした。